

社会福祉協議会 だより

第14号

平成26年度第2号

発行/平成27年3月1日

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

「新春ふれあい弁当」を宅配



「食改」の皆さんが協力!

ごあいさつ

長岡地域社会福祉協議会
会長 高橋 伸一



愈々年度末ですが、今年もほぼ計画通りに事業を実施することができました。皆様のご理解とご協力で感謝申し上げます。

ところで、会長として本協議会に関わって四年が経過しました。いつの間にか、組織の中核を成すメンバーの大半が入れ替わり、二人取り残されたような焦りを感じています。

長岡地域においても、高齢者人口は年々増加しており、地域社協の目的、役割は変わらずとも、その対応は時代の進展と共に変化する必要があります。考えております。これまでも組織体制については、何度か当「たより」でも言及してきましたが、未だ手が付けられていません。今後の防災対策まで含めた高齢者対策を考えれば、やはり町内会長の関与の増大は、欠くことのできない条件です。新年度こそ、一定の方向性を示したいと思っています。

今年も未年です。羊は、群れで生活することから、家族の安泰と平和をもたらす動物と言われています。長岡地域にとっても平穏な一年であることを願ひ、挨拶とします。

長岡いきいきサロン



6月16日「バラの香りのアイスおいしいな!!」



12月19日「健康体操♪元気でい〜て〜ね!」

高齢者支援活動

「ふれあい農園」での畑作業を通して子ども達との世代間交流の活動や一人暮らし高齢者激励訪問、男の料理教室等を開催してきました。この活動も大好評をいただき、特にサロン参加者より「友達が出来、楽しい時間を過ごすことができた。次回が待ち遠しい」との声も聞かれました。

今後も皆様のご協力をいただき、一層充実した活動に努めたいと思います。

「いきいきサロン」は健康講座・歌謡ショー・昔話・レコード鑑賞・初夏と秋に遠出した「ふれあいの旅」など、八回開催。また、「なごみの会」は、仲間づくりやクリスマス会など四回開催しました。

古い布切れ回収



10月18日「ご協力ありがとうございます!」

なごみの会



12月13日「クリスマス会・オカリナ演奏!」

地域福祉担当者ネットワーク会議



9月6日



9月16日「サツマイモ、大きく育ちました!!」

男の料理教室



9月30日「味付け、大丈夫?」



9月30日「なかなかおいしいね!」



12月22日「収穫感謝いも煮会!」



6月26日「七夕飾りできたよ!」



6月12日
「ホールで親子体操」



7月10日
「大きい紙にお絵かき」



10月9日「県運動公園でおやつタイム」



9月11日「お誕生日 おめでとう」



7月24日
「シャボン玉とんだよ!」



10月23日「倉田先生の“タッチケア”」



9月25日「おだんご作り がんばったよ!」



11月13日
「いも煮会」
おいしいな」



1月8日「アンパンマンの福笑い」



12月25日
「いっしょに
クリスマスケーキ」



11月27日
「わらべ館に行ったよ!」

子育て支援活動



1月22日「だんご木へ成長を願って」

「子育て中のお母さん方が交流し合い、ホッと息つける場所を」という願いで始まった「親子サロン長岡りんごっこ」は、昨年九月で五年目に入りました。これまでに、七夕飾りやだんご木飾り、節分豆まきなどの季節の行事や、総合運動公園やわらべ館へのバス遠足などの活動を行ってきました。その中で、お母さん同士の交流も深まり、口コミによる広がりも出てきました。

毎月第二・第四木曜日の朝十時に、長岡公民館の和室に元気な声が響きます。赤ちゃんがにこにこ笑顔で元気に遊び、お母さん方が和やかに会話している様子を見ますと、私たちスタッフも喜びでいっぱいになります。

0歳から3歳までの赤ちゃんとお母さん方、スタッフ一同心よりお待ちしております。気軽においで下さい。

「募金・歳末助け合い」報告

Table with 3 columns: 名称, 世帯(戸), 金額(円). Rows include 市日赤社費, 市社協会費, 赤い羽根, 歳末助け合い.

善意銀行活動

善意のご協力 誠にありがとうございます

Table with 2 columns: 預託者(団体), 預託金額(円). Row: 長岡地域婦人会, 20,000.



「元気で良い年を」 高齢者宅を見回り 長岡地域の児童ら 天童市の高齢者福祉協議会(高橋伸二会長)は22日、地元児童らと一緒に1人暮らしの高齢者宅を訪問し、「元気で良い年を迎えて」と声を掛けて回った。写真。

同協議会と児童らは地域見守り活動の一環として、熱中症が増える夏場も高齢者宅を訪問している。【山形新聞12月23日掲載】

平成26年度 長岡地域社会福祉協議会の活動

Main activity calendar table with columns: 月日, 事業名, 内容等. Lists various events from January to December, including meetings, workshops, and community activities.

編集後記

阪神大震災から二十年。街は復興し、記憶の風化が懸念される中、兵庫県の災害復興公営住宅などで、高齢者が半数以上になり、孤独死が千人を超えた。「街の復興から取り残された」と、苦悩している人が多いという。東日本大震災から四年、未だ傷は多く深い。災害列島日本と進む高齢化。改めて大きな課題が突きつけられている。

【編集子 西尾常三郎】

他に、毎月第1火曜日に常任理事による定例会を開催。